

飯田 洋也 院長



10月もラジオに出演!



「**消化器外科**」を専門とされている飯田院長、今回は「**肝臓について**」お話をしました。

「**日本肝臓学会**」の統計では、「**非ウイルス性肝臓癌**」の占める割合が、近年増えています。

もし「**肝臓癌**」と診断された時は、**治療が必要**で、手術で肝臓の一部を切除する方法、ラジオ波やマイクロ波を用いた焼灼（しょうしゃく）療法、カテーテルを用いた「**肝動脈化学塞栓療法**」が代表的な治療でしたが、最近では分子標的治療薬と呼ばれる、薬物治療の選択肢が豊富になってきました。

当院では、これらご紹介した**すべての治療法**を受けることができます。

肝臓だけでなく、「**肝硬変**」の治療、「**肝炎ウイルス**」の治療などにも対応しています。

お困りのことがございましたら、当院の「**消化器外科外来**」、または「**消化器内科外来**」を受診してください。

